

SAGA2024 国スポ・全障スポ 嬉野市実行委員会

<嬉野市医事・衛生基本計画>

1 目的

SAGA2024 国スポ・全障スポ大会における嬉野市の医事・衛生については「嬉野市開催推進総合計画」に基づき、参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者という。」）が清潔かつ快適な環境のもとで十分な活躍と観覧ができるよう、食品衛生及び環境衛生の向上を図るとともに、防疫対策及び医療救護体制の整備に努める。

2 内容

(1) 医療救護

①医療救護体制

大会参加者の傷病の発生に速やかに対処するため、関係機関・団体等の協力を得て、各競技会場に救護所（医務室）を設置するとともに、応急処置及び必要に応じた医療機関への移送等、医療救護体制を整える。

②医療費の負担

救護所（医務室）及び救急車等の利用に要した経費を除き、医療費は受診者の負担とする。

(2) 防疫

大会参加者の感染症の発生を防止するため、県、関係機関・団体等の協力を得て、防疫体制を整えるとともに、衛生に対する意識の向上を図る。特に「新型コロナウイルス感染症」に対する防疫は最新の情報収集に努め、万全の対策を採る。

(3) 食品衛生

大会参加者の食中毒の発生予防に努め、飲食物の安全を期するため、県、関係機関・団体等の協力を得て、食品衛生に対する意識の向上を図る。

(4) 環境衛生

大会参加者に清潔で快適な環境を提供するため「嬉野市環境美化条例」に基づき、関係機関・団体等はもとより、広く市民の協力を得て、宿舎、競技会場及び市内各地における環境衛生に対する意識の向上を図る。